

第6回 北上川上流大規模氾濫減災協議会の開催

1. 概要

- 平成28年度から令和2年度までの「北上川上流の減災に係る取組方針」における取組状況について報告を行った。
- また、北上川上流取組方針のフォローアップとして、各構成機関の取組について紹介いただき、意見交換を行った。

2. 日時／実施状況

- 日時：令和3年11月11日(木) 13:30～15:00
- 場所：岩手河川国道事務所 2階大会議室(web会議併用)
- 出席者：関係機関 約50名が参加

盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、八幡平市、滝沢市、雫石町、岩手町、紫波町、矢巾町、金ヶ崎町、平泉町、東日本旅客鉄道株式会社、岩手県、盛岡地方気象台、東北運輸局、北上川ダム統合管理事務所、岩手河川国道事務所

議事内容

- 1)協議会規約の改定(案)について
- 2)平成28年度～令和2年度の北上川上流取組状況について
- 3)北上川上流取組方針のフォローアップについて
- 4)緊急行動計画の展開について
- 5)今後のスケジュール

<開催状況>



3. 主な内容等

■平成28年度～令和2年度の北上川上流取組状況について

平成28年度～令和2年度の北上川上流取組状況について、取組内容(ハード対策、ソフト対策)の報告を行った。

■北上川上流取組方針のフォローアップについて

代表事例の紹介を行った。

<構成員からの主な発言>

- ・実動による避難訓練を計画し、住民による避難要項の確認及び意識の高揚を図り、地域の防災力を上げるため地域の防災リーダーの育成に努める。
- ・地域の自主防災組織や各種関係団体と連携し、災害時の避難が円滑に行われるよう訓練の実施や装備品の整備、中小の河川の水位計や監視カメラの設置についても進めていく。
- ・自主防災組織でのワークショップや出前講座、災害時の想定訓練等も実施や防災士の育成など、今後も組織の強化と人材育成に対応していきたい。
- ・災害時の情報伝達は、スマートフォンでの防災やその情報提供についても積極的に進め、研修等含めて強化していきたい。
- ・防災マップは、地域防災マップという形で各自主防災組織での検討が始まっているが、防災マップを作って終わりではなく、その実施と実行についてもよりよいものにしていきたい。
- ・情報伝達体制の更なる充実のため、防災行政無線のデジタル化への更新を進めている。自主防災組織を対象にした学習会の開催など継続しながら実施し、更なる地域防災力の強化に努めたい。